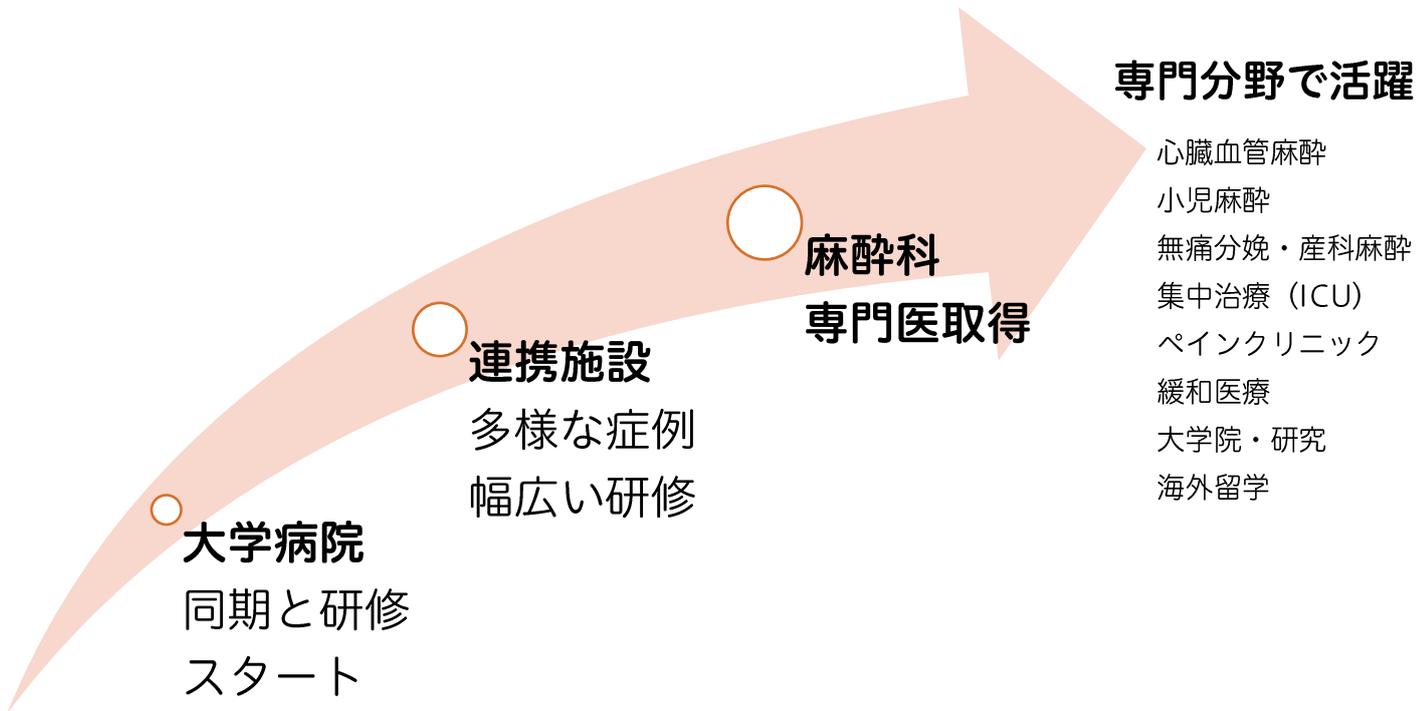


1. 浜松医科大学 麻酔科 後期研修プログラムについて

麻酔科は進歩が進む周術期医療の中心に位置し、患者安全を担う重要な診療科です。

浜松医科大学医学部附属病院・麻酔科専門研修プログラムでは、大学病院・連携施設の特色を生かした研修を経験できます。

心臓血管麻酔、小児麻酔、産科麻酔、集中治療(ICU)、ペインクリニック、緩和医療などサブスペシャリティ(専門分野)指導医により、専門医・認定医の取得を全力サポートします。



3年目：プログラム新規参加者の全員が大学病院で研修開始
同期と同じ職場で過ごす1年は、生涯にわたる財産になります

4年目：様々な連携施設で研修を行います
麻酔科標榜医・認定医が取得できます

5年目以降：それぞれの参加者に合わせて研修先をアレンジします
サブスペシャリティ(専門分野)研修をスタートすることも可能です

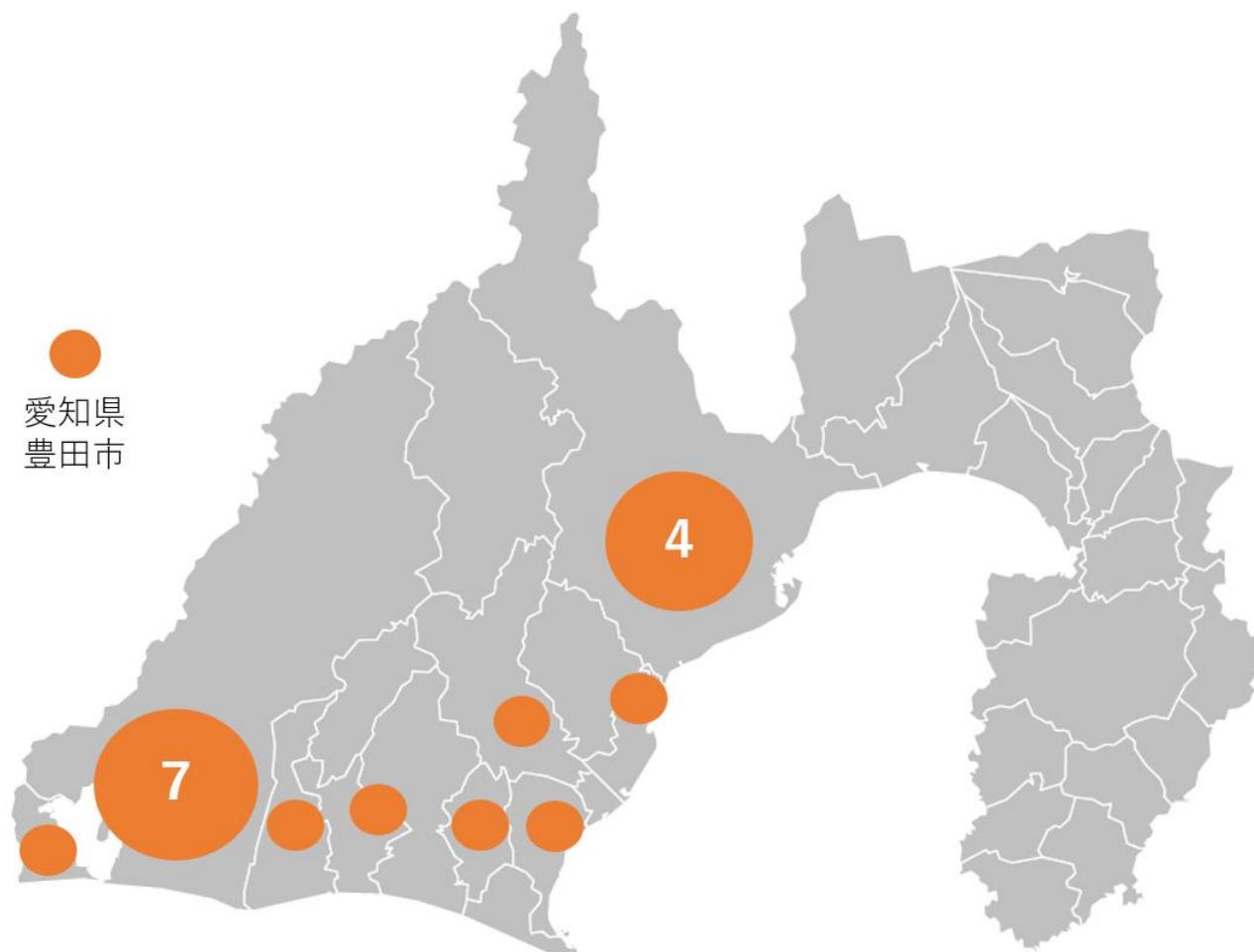
麻酔科専門医取得後：

サブスペシャリティの専門医取得（集中治療、ペインクリニックなど）、
大学院進学による医学博士取得などのほか
海外留学（臨床・研究）も可能です

どの施設で研修しても十分な収入が得られるよう、兼業先を確保しています。

2. 連携施設の紹介

静岡県および愛知県に多くの連携施設があり、幅広い専門研修を経験できます
また、専門医取得後の就職先とすることも可能です



浜松市：

浜松医療センター、聖隷三方原病院、遠州病院、浜松労災病院、浜松赤十字病院、
すずかけセントラル病院、十全記念病院

静岡市：

静岡県立総合病院、静岡市立清水病院、清水厚生病院、静岡赤十字病院

その他：

磐田市立総合病院、中東遠総合医療センター、市立湖西病院、菊川市立総合病院、
榛原総合病院、島田市立総合医療センター、焼津市立総合病院
豊田厚生病院（愛知県）

3. サブスペシャリティ（専門分野）紹介

心臓血管麻酔：

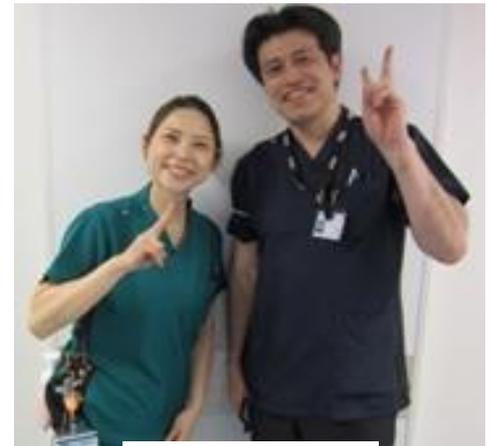
TEE（経食道心エコー）、循環動態の知識を駆使し、心臓血管手術の侵襲から患者さんを守ります。特に大血管の症例が豊富で、ダイナミックな麻酔を自らの手で行うことができます。JB-POT、心臓血管麻酔専門医が取得可能です。



心臓麻酔チーム

小児麻酔：

小児ならではの麻酔管理、手技を駆使します。術後鎮痛の質を高める、小児硬膜外麻酔を経験できます。当院での研修のほか、日本屈指の小児病院である静岡県立こども病院と連携した研修も可能です。



小児麻酔チーム

産科麻酔：

当院の周産母子センターと連携し、周産期特有の麻酔管理を経験できます。国内有数の無痛分娩件数（麻酔科管理）を有し、ノウハウの習得が可能です。

集中治療（ICU）：

麻酔科管理による集中治療部で、重症症例管理を行います。術後管理はもちろん、敗血症や呼吸不全などの内科疾患も経験できます。10名を超える専門医による指導を受けることができ、集中治療専門医の取得が可能です。

ペインクリニック・緩和医療：

「患者さんにとって より痛みの少ない明日へ」を診療理念に掲げ、難治性疼痛の治療を行っています。高度なインターベンション治療のほか、神経ブロック等の手技は手術麻酔にも生かされます。緩和医療にも携わることができます。ペイン専門医の取得が可能です。

大学院・研究（医学博士取得）

新たなより良い治療法・麻酔法を生み出すため、基礎研究・臨床研究を行っており、こちらに携わることも可能です。医学博士取得を目指します。



サブスペ紹介

4. 海外への道

学会発表：

アメリカ麻酔学会、ヨーロッパ麻酔学会など、海外学会での発表ができます。経験豊富な指導医が準備・渡航・発表までサポートします。

海外留学（基礎・臨床）：

海外で基礎研究や臨床を行う道も開かれています。日本と全く異なる環境で過ごす日々は、その後の医師人生の大きな糧となるでしょう。海外留学経験のある指導医が複数在籍し、相談できる体制を整えています。



海外学会（ミュンヘン）



海外留学（ドイツなど）

5. 問い合わせ先

プログラム責任者：中島 芳樹

専門医養成担当：御室 総一郎

研修コーディネーター：小林 賢輔

医局長：川島 信吾(2025/3/31 まで)

木村 哲朗(2025/4/1 より)

t-kimura@hama-med.ac.jp

メール送信



講座 web サイト

